

科目名	卒業研究1(演習)		科目ナンバー	CL-SM3203-I		
担当者 (実務経験名)	講師 松本 美耶					
履修期	2年 前期		卒業単位	必修 2単位		
免許・資格	情報処理士必修					
授業概要	この授業は、自らが設定した研究テーマについて深く調査・考察し、その内容に関する論文やレポートを作成したり、プレゼンテーションを行ったりといった研究活動ができるようになることを目的としている。論文やレポートの作成に必要な基礎的知識や手順を学び、収集した文献や情報を比較・整理しながら、自身の意見を文章にまとめ他者に伝える力を身につけることを目指す。					
到達目標	知識・理解	研究テーマに関する専門的な知識を理解・習得し、その内容を他者に伝えることができるようになる。				
	思考・判断	研究テーマに関する文献・資料を収集・整理し、その情報を自身の意見や主張を述べるために活用することができるようになる。				
	興味・意欲・態度	自らが設定した研究テーマに興味・関心を持ち、意欲的に取り組むことができるようになる。				
	技能・表現	学術文書にふさわしい手順を踏んで論文やレポートが書けるようになる。				
授業計画	授業内容		事前事後学習内容			時間 (時間/週)
	1	オリエンテーション	卒業研究で取り組みたいテーマを考えておくこと。			4
	2	テーマの設定について - 研究計画書の作成 -	オリエンテーションを踏まえ、卒業研究のテーマと内容について考えておくこと。			4
	3	論文執筆のための基礎知識を学ぶ	研究計画書の作成を進めておくこと。			4
	4	資料、文献の収集と調査の方法(1)	卒業研究のテーマについて図書館やインターネットで調べておくこと。			4
	5	資料、文献の収集と調査の方法(2) - 実践編① -	第4回の講義で学んだ内容をおさらいし、実践に向けての準備しておくこと。			4
	6	資料、文献の収集と調査の方法(3) - 実践編② -	第5回の講義に引き続き、自身の卒業論文テーマに沿った資料や文献を収集しておくこと。			4
	7	テーマ発表会	現時点での卒業研究テーマについて、発表資料(研究計画書)を作成しておくこと。			4
	8	先行研究の調査と入手方法、読み方を知る	これまで調査したこと、また入手した資料や文献を整理しておくこと。			4
	9	先行研究を調べる	卒業研究のテーマに関する先行研究を調べておくこと。			4
	10	先行研究を読む(1)	先行研究を読み、全体の流れと要旨をまとめておくこと。			4
	11	先行研究を読む(2)	先行研究を読み、同意できる点/批判すべき点についてそれぞれ考えておくこと。			4
	12	先行研究発表会	入手した資料や文献、先行研究を整理し、発表資料を作成しておくこと。			4
	13	中間発表会に向けて(1) - 手順の確認 -	中間発表会のための文献や資料を収集し、発表準備を行っておくこと。			4
	14	中間発表会に向けて(2) - 発表資料の作成 -	引き続き中間発表会の資料の作成を行っておくこと。			4
	15	中間発表会	中間発表会の資料を完成させておくこと。また、夏休み以降の計画を考えておくこと。			4
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート	○	○	○	○	40%
	課題					
	実技	○	○	○	○	30%
	受講状況・態度			○		30%
その他( )						
フィードバックの方法	第2回目の講義以降は基本的に毎回個人指導を行います。毎週、期日までに卒業研究の経過報告を提出してください。提出された課題は、添削した上で講義内に返却します。					
教科書	毎回、資料を配付します。					
参考書	授業中に適宜紹介します。					
アクティブ・ラーニング	「テーマ発表会」「先行研究発表会」「中間発表会」では個々の研究テーマや研究の進捗についてプレゼンテーションを行います。					
ICT活用	eラーニングサイトを利用し、課題提出を行います。 パソコンを活用し、文献や資料の検索を行います。 パワーポイントを活用し、プレゼンテーションを行います。					
メッセージ・備考	卒業論文の完成に向けて、自身が楽しみながら取り組むことのできる研究テーマを見つけましょう。そして、テーマについて調べたことや考えたことを正しく相手に伝えるスキルを身につけていきましょう。					
関連科目	日本語日本文学科目すべて					